

## 日本の価値を見つめる ～落人の村で古民家宿泊～

意外と私たちは自分たちのことが見えないことがあります。今回訪ねた山奥の山村の魅力も、現代を忙しく生きる私たちには見えていない日本の価値



山深い落人の村です。

かもしれません。平家の落人が隠れ住んだとされる徳島県の祖谷(いや)。<sup>おおほけ</sup>大歩危、<sup>こほけ</sup>小歩危、かずら橋、といった観光名所の近くと言え、何となく場所のイメージが湧く方も多いと思います。この古民家をプロデュースしているのは、アメリカ出身のアレックス・カーさんです。

三次市の東祖谷にあるこの古民家は「箆庵(ちいおり)」(<http://www.chiiori.org>)という名前が付いています。「箆」は横笛を意味します。祖谷は「日本のチベット」とも呼ばれ、落人が隠れる程の険しい峡谷ですが、一昔前まで茅葺き民家が数多く点在していました。しかし、茅葺き民家が次々に姿を消すのを見て、これを守らないと、



外見は昔ながらの民家です。現在「箆庵トラスト」というNPO法人によって管理されています。

という思いをもってアレックス・カーさんは古民家の一つを購入しました。今では、大改修を行い、快適な宿泊施設となっています。この古民家は

古民家の中は、いろいろの煙で黒くなった柱が重厚感を醸し出しています。障子などは取り払っている、広々としたスペース。最高で10人宿泊できるとのことでした。大きな書が掛けられているあたりは、外国の方のセンスかなと思います。見た目は古い家ですが、いろいろの周りは床暖房が入っており、トイレはウォシュレット、檜のお風呂にキッチンも付いています。古いものを飾って眺めるのではなく、活用する。そのことによって、長く生きながらえさせる。そういうアレックス・カーさんの価値観が見て取れます。宿泊



料は素泊まりで1泊1人あたり1～2万円しますが、四国内の方だけでなく、近畿や関東、海外からも、大勢のお客さんが利用しています。



仕切りのない広々とした空間です。近くの落合という集落にも最近6軒の古民家宿泊施設ができ、こちらはやや手頃なお値段で宿泊できるようです。また、カーさんは祖谷だけでなく、香川県宇多津町、奈良県十津川村、長崎県小値賀島などでも、同様の取り組みをされています。

もうすぐ夏休み。人でごった返す観光地にはない日本の価値を堪能してみるのも良いのではないのでしょうか。

## 目で見える地域に根ざす活動記録



### 問屋町祭り

【5月11日】多くの企業が集う問屋町。地域の防災拠点にもなっており母の日に合わせて配った2000本のカーネーションもあつと



### 菅官房長官訪問

【5月15日】夏に行う日本青年会議所の講演会に総理にお越しいただくべく、菅官房長官にお願いに行ってまいりました。総理官邸にてご挨拶。

## INFORMATION

### ■明るい日本を創る座談会

熊谷市久保島地区  
6月27日(金)午後3:00～  
久保島第一自治会館にて  
熊谷市久保島、清水建設工業(株)様向かい  
→詳細は事務所までご一報ください。

### ■街頭演説

6月29日(日)  
16:00～八木橋東口前  
16:20～熊谷駅北口  
16:45～埼玉りそな銀行行田支店前  
17:20～羽生市中央三丁目交差点  
17:50～加須市役所入口交差点  
→日時は都合により変更する場合があります。



各地にて(熊谷→行田→羽生→加須) 5/25



座談会 熊谷市見晴町地区 岡部工務店にて 5/27